

(6) 2018年(平成30年) 6月14日(木曜日)

父の日をお祝いする習慣は、どのようにして始まったかご存知でしょうか。

母の日をお祝いする習慣は、父の日よりも先に始まりました。1909年の母の日、アメリカのワシントン州にある教会で、一人の女性が、あることを思いつきました。母に感謝するための母の日があるならば、父に感謝するための父の日があってもいいではないですか。彼女は、幼い頃に母を亡くし、男手ひとつで、自分と5人の兄弟姉妹を育ててくれる父の姿を見て育ちました。彼女は、次の年の6月5日に、父に感謝するための父の日を定めようと決めました。なぜなら、その日は彼女の父親の誕生日であったからです。

みなで父に感謝するための正式な「父の日」とするためには、市長が議会にかけて、しかるべき決議をとる必要があります。そのプロセスに予想以上に時間がかかったため、父の日は、当初の予定より

として、父親たちの胸に赤いバラをピンでとめる習慣が始まりました。すでに亡くなつた父親には、白いバラが配られました。また病氣やけがで家から出られない父親や、バラをくれる子供がいない父親

お祝いする習慣が、全米に広がりました。全ては、自分のお父さんが、自分と兄弟たちに注いでくれた愛情に動かされ、そして自分のお父さんに感謝する日を設けたいと願つた一人の女性の行動から始まったのです。

ス・キリストを地上に送ってくれました。神であるイエス・キリストは、私たちの全ての罪を背負い、そして十字架で命を捧げてくれました。そのおかげで私たちの罪は、全て赦されたのです。

南加キリスト教教会連合

父の愛

寺嶋 博文

りも2週間遅れて、6月19日となりました。そういうわけで、最初の父の日は、1910年6月19日に始まりました。最初の頃、父の日には、赤いバラが父親たちに配られました。そして名譽と尊敬の印

たちに対しては、近所の人たちが、その人たちの家を訪れて、バラを届ける習慣も始まりました。1972年ニクソン大統領は、父の日を、毎年

さて、聖書では、この全宇宙と星々と地球と大自然と、そして私たち一人ひとりの命を造ってくれた方、神は、天の父と呼ばれています。その天のお父さんは、私たちを心から愛してくれています。一方で、私たちは、誰もが生まれながらに持っている罪の性質のせいで、天のお父さんに、どれほどまでに愛されているのかを、知らないまま生きてきました。そんな私たちの罪を解決するために、天のお父さんは、一人子イエ

天のお父さんは、これを読まれているあなたを、心から愛しています。あなたが、どれほどまでに愛されているのか、もっと知りたいと思われ方、父の日に、ぜひお近くの教会を訪れてみることをオススメします。(ローリングヒルズカペナント教会牧師)